

一般財団法人 高等学校安全振興会だより

小澤 拓新理事長あいさつ



このたび、成田元彦前会長のあとを受けて、本会の理事長に就任いたしました小澤拓と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年より猛威を振るつて新規型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中、埼玉県でも、八月二日に三度目の緊急事態宣言が発令されました。この緊急事態宣言下において皆様の高校等も一

学期を迎えることとなり、分散登校やオンライン学習、学校行事の延期や中止、部活動等の制限など、学校生活にも大きな影響が出ていることを思うと、一日でも早いコロナの収束を願うばかりです。

さて、本会は、生徒の安全と健康増進を図ることとともに、学校管理下における事故やケガなどの災害への補償等を行っていくため、皆様からの会費収入を上回る状況が続いてきました。そのため、一昨年、給付基準の見直しを行なったため、

直しを行わせていただきました。その結果、見直し後二年目である令和二年度は、元年度と比較し、給付件数、給付額ともに減少しましたが、コロナ禍における活動自粛の影響もあつたのではないかと推測しています。

今後も、少子化による県立高校

等の定員の削減、つまり会員数の減少という課題等もありますが、収支のバランスを意識しつつ、将来にわたって安定した事業運営を行っていくためにも、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ホームページの開設について



日頃より、保護者の皆様を始め、関係者のご支援に深く感謝いたします。今年度も新型コロナウイルスの影響のため、後述するように、本会の諸会議が書面会議となりました。各高校も対応に苦慮しています。

令和二年度 第三回理事会及び第二回評議員会開催

五月二十五日付で令和二年度第三回理事会が書面会議の形で行われ、令和二年度の事業報告、決

令和三年度 交通安全指導支援事業

今年度の交通安全指導支援事業委託校が、選定されました。この事業は

感謝状を贈呈

本会役員として、これまで本会の充実発展にご尽力いただいた、次の方々に、感謝状と記念品が贈られました。

成田元彦（前理事長）

第56号
令和3年9月30日
編集／発行
(一財)埼玉県高等学校安全振興会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-2-20 かぶらぎビル4F
TEL 048-834-3480
FAX 048-767-5684

小澤新理事長就任

算報告（別表）、翌年度の役員案が原案通り承認されました。

更に、「令和三年度交通安全指導支援事業委託（校）」の選定案が事務局から提案され、別記の通り決定されました。その他、感謝状贈呈者案も事務局原案通り承認されました。

その後、六月十四日付で書面会議の形で行われた令和二年度第二回（定期）評議員会において、事業報告、決算報告、監査報告、令和三年度役員案（別記）が原案通り承認され、事業計画及び予算が承認されました。

毎年、各学校の交通安全指導事業に対しても、本会が一定額の補助を行うもので、今年度は十校の応募で、理事会の書面審査の結果、左記の九校に最大八万円の補助を行なうことになりました。

事務局長会を開く予定です。今後の会の発展のため、有意義な会議となることを期待しています。

田中千晴（前理事）
梅沢美佳（前理事）
細屋みどり（前理事）
脇島修（前監事）
笠松章史（前監事）
新井和徳（前監事）
町田邦弘（前監事）

小島克也（前副理事長）
高橋新野助（前理事）
田中晴（前理事）
梅沢美佳（前理事）
細屋みどり（前理事）
脇島修（前監事）
笠松章史（前監事）
新井和徳（前監事）
町田邦弘（前監事）

本会の見舞金の支給は、独立行政法人日本スポーツ振興センターと半ば連動しております。例えば、傷病見舞金ですと、センターの給付額が一万五千円以上の場合は、給付額の十分の三を給付しています。

今年度は、新型コロナウイルス蔓延のため、開けておりません。落ち着いたら開きますので役員の方は、通知をお待ちください。

令和三年度第一回評議員会は、今後開催します。

本会の見舞金の支給は、独立行政法人日本スポーツ振興センターと半ば連動しております。例えば、傷病見舞金ですと、センターの給付額が一万五千円以上の場合は、給付額の十分の三を給付しています。

本会の見舞金の支給は、

染状況が落ち着いたら、事務局長会を開く予定です。今後の会の発展のため、有意義な会議となることを期待しています。

見舞金給付状況

本会の見舞金の支給は、

全国高等学校等安全互助会連絡協議会について

本会の見舞金の支給は、

